

検 定 意 見 書

3 枚中 1 枚目

受理番号 27-110		学校 高等学校		教科 情報		種目 社会と情報		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
1	43	側注4	無線におけるハブに相当するものがアクセスポイント	生徒にとって理解し難い表現である。 (側注1「有線で接続する時に利用する集線装置」という記述にてらして「無線におけるハブ」は理解し難い。)	3-(3)				
2	48	20 - 21	SI接頭辞を流用しているため、 側注5 SI接頭辞	生徒にとって理解し難い表現である。 (SI)	3-(3)				
3	52	3 - 4	この文字列を、2進数でどのように表すか取り決めたものを文字コードという。 5行 1バイトでは、 $2^8=256$ 種類の文字列を	不正確である。 (文字列と文字コードの関係)	3-(1)				
			表すことができるため、 53ページ1~2行 2バイトでは、 $2^8 \times 2^8 = 256 \times 256 = 65536$ 種類の文字列を表すことができる。						
4	54	18 - 19	CDではビットとランドとが切り替わる部分と連続する部分とで記録する。	生徒にとって理解し難い表現である。 (記録されるものが、どのようなものか理解し難い。)	3-(3)				
5	64	3	右図のア~オのどれになるか答えなさい。	不正確である。 (右図がない。)	3-(1)				
6	72	4 - 5	文書ソフトウェア 1行, 5~6行, 7行, 9行 文書処理ソフトウェア 42ページ3行 文書処理ソフトウェア	表記が不統一である。	3-(4)				
7	73	17 - 18	デジタル 2ページ デジタル 3か所 7ページ3行, 14行 デジタル 他多数	表記が不統一である。	3-(4)				
8	77	1	イコールで始まる内容や数値を文字列として取り扱うには、	生徒にとって理解し難い表現である。 (イコールで始まる内容)	3-(3)				
9	85	上囲み 下	E3>140 (論理式1) 6行 セルF3に「=IF(E3>=140...	相互に矛盾している。 (論理式の条件)	3-(1)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

3 枚中 2 枚目

受理番号 27-110		学校 高等学校	教科 情報	種目 社会と情報	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準
	ページ	行			
10	85	中図	鳥の巣…？ 2行 入れ子構造にして利用することをネスティングまたはネストといい、	生徒にとって理解し難い表現である。 (鳥の巣, X, ネスティング, ネストの関係)	3-(3)
11	102	上囲み	発売・上映	誤記である。	3-(2)
12	111	32	匿名① 側注1 ハンドルネームとも呼ばれる。	不正確である。 (匿名の定義)	3-(1)
13	111	側注	警察官が定期的に出会い系サイトやコミュニティサイトの電子掲示板などをチェックし、問題のある書き込みを見つけた場合、客を装ってメールなどをやり取りする。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (当該の場合、警察官が必ず客を装うかのように誤解する。)	3-(3)
14	111	側注	コミュニティサイト 28ページ4行, 5行 コミュニティ 112ページ6行 ナレッジコミュニティ	表記が不統一である。	3-(4)
15	123	8 - 9	送信データをハードディスクにダウンロードすることがないので、	誤りである。 (ストリーミング時の一時的なデータの所在)	3-(1)
16	133	17	Syetem	誤記である。	3-(2)
17	168	左段	HSP (ヘッドセット) /HFP (ヘッドセット)	不正確である。 (HFP (ヘッドセット))	3-(1)
18	174	左段	絵文字……52	不正確である。 (52ページにない。)	3-(1)
19	175	左段	ブラック……56 56ページ 12行 黒 側注1 黒インク	表記が不統一である。	3-(4)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

3 枚中 3 枚目

受理番号 27-110		学校 高等学校	教科 情報	種目 社会と情報	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準
	ページ	行			
20	175	中段	メッセージアプリ……111 111ページ1行, 2行 メッセージアプリ	表記が不統一である。	3-(4)
21	175	中段右段	AVERAGE関数……85 MAX関数……85 SUM関数……85	不正確である。 (85ページにない。)	3-(1)
22	175	右段	gTLG……118	誤りである。 (gTLG)	3-(1)
23	175	右段	ZIP……112, 126	不正確である。 (112ページにない。)	3-(1)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

2 枚中 1 枚目

受理番号 27-111		学校 高等学校	教科 情報	種目 社会と情報	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準
	ページ	行			
1	9	側注3	事件性が高い場合は、送信した個人を特定できる可能性が高い。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (事件性の高さで個人を特定できることとの関係)	3-(3)
2	9	側注4	品質は保障しない	誤記である。	3-(2)
3	37	中囲み	①考えをまとめる ← (同じ考え方) → ⑧考えを理解する 36ページ4～5行 プロトコルには情報を伝達し処理するための手順や形式が定められている。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (人間の思考(考え方)に「手順や形式が定められている」かのように誤解する。)	3-(3)
4	62	17	メンバ 47ページ18行, 20～21行 メンバー 55ページ16行 メンバー 58ページ18行 メンバー	表記が不統一である。	3-(4)
5	69	図1	受信者B 秘密鍵 55 (素数の積N) 7 (べき乗数E) 16行	相互に矛盾している。	3-(1)
			D (=3) 乗		
6	82	側注1	本書では、コンピュータで扱う範囲の数として、このように定義する。	生徒にとって理解し難い表現である。 (範囲の数)	3-(3)
7	91	囲み	左の筆算 2) 1 ... 1 -- 1	誤りである。 (商と余り)	3-(1)
8	123	9	セキュリティーポリシー 62ページ1行, 2行 セキュリティポリシー	表記が不統一である。	3-(4)
9	132	下囲み	この列は、左側にある列を集計したもので、左側の表とは独立した表である。	生徒にとって理解し難い表現である。 (左側の列と集計したものの関係及び独立した表の意味)	3-(3)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

2 枚中 1 枚目

受理番号 27-118		学校 高等学校		教科 情報		種目 社会と情報		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
1	11	側注2	メディアアリテラシー	誤記である。	3-(2)				
2	14	15 - 16	…などの処理にするときの	誤記である。	3-(2)				
3	21	18 - 19 右	画像や動画のに関する	誤記である。	3-(2)				
4	26	表2	高校生のSNS利用状況(2014年)	特定の商品の宣伝になるおそれがある。	2-(7)				
5	29	側注5	一方、プロバイダ責任制限法(p.182)に基づいて、警察には必要時に情報を開示する。	誤りである。 (警察への開示とプロバイダ責任制限法には、直接の関連が無い。)	3-(1)				
6	54	表2	著作隣接権 著作物の伝達者(歌手や…放送事業者などがもつ権利)。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (伝達者=権利であると誤解する。)	3-(3)				
7	55	5 - 6	複製することできる。	脱字である。	3-(2)				
8	89	図6	さまざまなフォント 行書体	生徒が誤解するおそれのある図である。 (行書体のフォントが表示のものであると誤解する。)	3-(3)				
9	129	22 - 26 右	手紙の配達各段階を、インターネットのプロトコルにたとえると、…どの階層に相当するか。	生徒にとって理解し難い表現である。 (手紙とプロトコルでは、段階分けの数は対応していたとしても、各処理が1対1に対応しているわけではない。例えばTCPにある応答確認の機能は手紙にはない。)	3-(3)				
10	132	図1	縦軸左 … 6000 8000 1000万	誤記である。	3-(2)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

2 枚中 2 枚目

受理番号 27-118		学校 高等学校		教科 情報		種目 社会と情報		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	、行							
11	132	側注1	デジタルデータ 12ページ他 デジタル	表記が不統一である。	3-(4)				
12	134	15	センサー 139ページ3行 センサ	表記が不統一である。	3-(4)				
13	151	図8	=CORREL (B3:B7, C3:B7)	誤記である。	3-(2)				
14	152	図11	②携帯電話（スマートフォンは含めない） 31.7% ③スマートフォン 12.8%	誤りである。 （値が正しくない。）	3-(1)				
15	176	囲み上	Office.com クリップアート (2か所) Bing イメージ検索	特定の商品の宣伝になるおそれがある。	2-(7)				
16	179	8 - 9 右	できるだけ著作者の許可を得るようにする。 p. 59	誤りである。 （59ページにない。）	3-(1)				
17	182	9 - 11 右	（録音され、…、又は提示されているものの	脱字である。	3-(2)				
18	188	囲み 中 上	地上デジタルテレビ (80ページ5行 地上デジタル放送) 14ページ側注 地上デジタルテレビ放送	表記が不統一である。	3-(4)				
19	裏見返 3	囲み左	にゃ にゅ によ ひゃ にゅ によ NYA HYU HYO HYA NYU NYO	誤記である。	3-(2)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

1 枚中 1 枚目

受理番号 27-119		学校 高等学校		教科 情報		種目 社会と情報		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
1	27	図4	LINE (以下 側注1)	特定の商品の宣伝になるおそれがある。	2-(7)				
2	41	側注	第三者(認証機関(認証サーバ)が確認・証明したもの。	脱字である。	3-(2)				
3	48	囲み	(1)携帯電話やノートパソコンなどの紛失 メモリーカード 13ページ3行 メモリ	表記が不統一である。	3-(4)				
4	107	2 - 3	1844年、アメリカのモールスは、電磁石を利用したモールス電信機を発明した。 (以下124ページ)	不正確である。 (1844年にはワシントン、ボルチモア間で開通している。)	3-(1)				
5	141	図5	シャンプーとリンス リンスの容器の側面に突起	誤りである。 (リンスの容器ではない。)	3-(1)				
6	157	囲み	③円グラフ・帯グラフ 携帯電話 31.7% スマートフォン 12.8%	誤りである。 (値が正しくない。)	3-(1)				
7	159	囲み下	HLOOKUP 85 70 75 =HLOOKUP(..., TRUE) (以下 VLOOKUPも同様)	相互に矛盾している。 (関数の引数指定と使い方、その説明の間で矛盾がある。)	3-(1)				
8	166	8 - 10 右	(録音され、…、又は提示されているものの	脱字である。	3-(2)				
9	裏見返 3	囲み左	にゃ にゅ によ ひゃ にゅ によ NYA HYU HYO HYA NYU NYO	誤記である。	3-(2)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

1 枚中 1 枚目

受理番号 27-128		学校 高等学校	教科 情報	種目 社会と情報	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準
	ページ	行			
1	26	表上	DVD-R 4.7GB 約2時間 BD-R 25GB 約6時間	生徒が誤解するおそれのある表である。 (比の関係になっていない。)	3-(3)
2	27	図右上	非可逆圧縮の例	生徒にとって理解し難い図である。 (画像について何も説明が無い。)	3-(3)
3	31	12 - 14 右	$2^8=256$ なので、((②)ビット) ³ となり、(③)ビットのデータになる。	誤りである。 (②)ビットの3乗ではない。)	3-(1)
4	32	中下	ヨコのカギ 13 文字や音など、人間が直接発したり、見聞きしたりできるデータのこと。	生徒にとって理解し難い表現である。 (「アナログ」の説明として理解し難い。)	3-(3)
5	106	脚注	③Hard Disc Drive 167ページ1行 ハードディスク hard disk	表記が不統一である。	3-(4)
6	138	脚注	復号 暗号化するときに利用した暗号鍵を使って、データを復元します。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (すべての暗号化方法が暗号化と復号に同じ鍵を用いているように誤解する。)	3-(3)
7	155	表2	WAVE ウェーブ 容量を WAVE ファイルの ウェーブ	表記が不統一である。	3-(4)
8	162	中中	fps frame per second 168ページ左下 フレームレート fps (frames per second)	表記が不統一である。	3-(4)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

2 枚中 1 枚目

受理番号 27-130		学校 高等学校	教科 情報	種目 社会と情報	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準
	ページ	行			
1	3	右中	コンパクトフラッシュ RCF-X	特定の商品の宣伝になるおそれがある。	2-(7)
2	27	左中	問3 語群 統合処理 84ページ 解答 統合	表記が不統一である。	3-(4)
3	31	9 - 10	この一連の作業では、SMTPやIMAPというプロトコルが使われている。 (以下40ページ16行 送信に使われるプロトコルは()や ()、	誤りである。 (メール送信時にIMAPは使われない。)	3-(1)
			41ページ問3 メールの送信には(②)や(③)というプロトコルが)		
4	43	図5	インターネットを使った選挙運動	生徒が誤解するおそれのある図である。 (「有権者の電子メールによる選挙運動」が可能であるかのように誤解する。)	3-(3)
5	53	図下	特許・実用新案・意匠・商標の登録件数の推移 実用新案 10.3 商標 0.7	誤りである。 (値が正しくない。)	3-(1)
6	57	脚注	著作権の侵害にあたらぬものはどれか。①授業で描いた絵	不正確である。 (誰が描いたかによる。)	3-(1)
7	112	囲み中	E-東緯	誤記である。	3-(2)
8	128	脚注	放送法では…がキー局。NHKは…、放送法の対象外である。	不正確である。 (NHKは放送法の対象外ではない、など。)	3-(1)
9	162	中中	fps frame per second 168ページ中下 フレームレート fps (frames per second)	表記が不統一である。	3-(4)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

2 枚中 1 枚目

受理番号 27-145		学校 高等学校	教科 情報	種目 社会と情報	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準
	ページ	行			
1	18	図1	アナログ信号 周期 (f) $f=1/T$ 時間 (T)	誤りである。 (単位が合わない。)	3-(1)
2	29	30 右	次の (1) ~ (3) の間に	不正確である。 (問の数)	3-(1)
3	55	3 - 5 右	大きなパケットを再び送る、届かない とき再送する (9) があり、	不正確である。 (「大きなパケットを再び送る」というのは不正確 である。)	3-(1)
4	74	図1	複合	誤記である。	3-(2)
5	74	図2	共通鍵暗号方式 暗号化と復号で用いる鍵の絵	生徒が誤解するおそれのある図である。 (二つの鍵の形が違う。)	3-(3)
6	100	脚注	川喜多二郎	誤りである。 (「川喜多」)	3-(1)
7	123	図5	左の段 5行目 第一高校1年C組の… 右の段 18行目 第一高校1年A組の…	相互に矛盾している。	3-(1)
8	143	図2	流れ図の反復 処理A プログラムの反復 処理	表記が不統一である。	3-(4)
9	178	中中	Q6 A 他著作者が	誤記である。	3-(2)
10	186	左下	可逆圧縮 →p. 57	誤りである。 (57ページにない。)	3-(1)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

3 枚中 1 枚目

受理番号 27-150		学校 高等学校		教科 情報		種目 社会と情報		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
1	資料2	左上	●1835 モールスが電信機を発明（米）	不正確である。 （1835）	3-(1)				
2	3	下囲み 右	ローマ字入力かな対応表……資料21 キーボード配列の例……資料22	不正確である。 （資料番号が対応していない。）	3-(1)				
3	8	下囲み	●伝える方法 文書 →p. 36～45 プレゼンテーション →p. 78～85	不正確である。 （ページが対応していない。）	3-(1)				
			表やグラフ →p. 110～119						
4	16	側注	記号化と複合 15ページ中段 記号化と復号	表記が不統一である。	3-(4)				
5	59	中囲み	Unicode7.0でさらに追加された絵文字の一部	生徒が誤解するおそれのある表現である。 （表中の全ての絵文字がUnicode7.0で追加された絵文字であるかのように誤解する。）	3-(3)				
6	61	側注3	Augio	誤記である。	3-(2)				
7	66	側注2	Join	誤記である。	3-(2)				
8	71	上囲み	0 (4) 中囲み表 o (4)	表記が不統一である。	3-(4)				
9	74	中囲み	3 ← [了解。HTMLファイルを送ります。] － [HTMLにあった画像を送ってください。]→ 4	相互に矛盾している。 （図中3及び4の動作，リクエストの解析・レスポンスの返信の説明）	3-(1)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

3 枚中 2 枚目

受理番号 27-150		学校 高等学校		教科 情報		種目 社会と情報		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
			←[了解。画像を送ります。] 3 HTTPのリクエストの解析…Webブラウザからの要求を調べて、対応するデータを返信する。						
			4 HTTPレスポンスの返信…WebサーバからWebブラウザにデータを返信する。						
10	88	13 - 14	10進法ではKという接頭語は (ⓐ) 倍をあらわすが、55ページ中囲み ※Kは1000倍をあらわすkと区別するため大文字を使う。	相互に矛盾している。 (Kとkの使い分け)	3-(1)				
11	96	側注3	社会保障・税番号制度 electronic medical record	誤りである。	3-(1)				
12	103	中囲み	公開鍵の正当性の証明 公開鍵の登録 認証局によって正当性が証明されている公開鍵で復号できるので、暗号化した送信者が本物であることが証明される。	相互に矛盾している。 (鍵の登録者と正当性を証明される鍵の関係)	3-(1)				
13	103	側注5	cartificate	誤記である。	3-(2)				
14	107	18	製作者 106ページ9行 制作	表記が不統一である。	3-(4)				
15	115	3	計算式「=SUM(F3:F14)を入力する。	脱字である。	3-(2)				
16	115	下囲み 右	セルE3の計算式をE14までコピーしても分母はかならずD16の値 12～13行 計算式「=D3-\$D\$16」	相互に矛盾している。 (分母)	3-(1)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

3 枚中 3 枚目

受理番号 27-150		学校 高等学校	教科 情報	種目 社会と情報	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準
	ページ	行			
17	118	18 - 19	「=SUMIF(B:B, E3, C:C)」	生徒にとって理解し難い表現である。 (B:B, C:C)	3-(3)
18	126	側注1	devide	誤記である。	3-(2)
19	127	下囲み	情報格差が生じる理由 ●通信網の整備 ●教育・トレーニング ●ユーザインタフェースの改善 126ページ下囲み	相互に矛盾している。	3-(1)
			情報格差が生じる理由 ●地域による差 ●経済的な差 ●スキルによる差 ●国による差		
20	132	下囲み	ブレインストーミング 9行 ブレインストーミング 他2か所	表記が不統一である。	3-(4)
21	143	下囲み	疑似相関とは	誤記である。	3-(2)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

3 枚中 1 枚目

受理番号 27-151		学校 高等学校	教科 情報	種目 社会と情報	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準
	ページ	行			
1	39	中囲み	これらの画像は著作者の意思で、許諾を得なくても利用できるとされている	生徒にとって理解し難い表現である。 (これらの画像)	3-(3)
2	42	側注	①タブレット端末 43ページ側注 ⑨ファイルサーバ ⑩サーバ ⑪クラウド	不正確である。 (42, 43ページにない。)	3-(1)
			⑥均等割り付け		
3	57	中囲み	式は (=C4+C5+C6+C7+C8+C9+C10+C11+C12となる	脱字である。	3-(2)
4	78	側注4	アンケート 2行 解答 3, 4行 回答 中表 回答	表記が不統一である。	3-(4)
5	91	中囲み 右	記録から誰が書き込んだのか確認できる 悪質な投稿を取り締まる法律があるんだよ (→p. 164)。 警官のイラスト	生徒にとって理解し難い表現及び図である。 (「誰が書き込んだのか確認できる」こと、「悪質な投稿」を取り締まる法律、プロバイダ責任制限法及び不正アクセス禁止法の適用、警官の関係)	3-(3)
			164ページ プロバイダ責任制限法の目的 不正アクセス禁止法の目的		
6	94	脚注	Aotomated	誤記である。	3-(2)
7	113	36 - 37	秘密鍵は受け渡ししないため、万が一鍵が盗まれても、解読される危険性が少ない。	不正確である。 (盗まれた場合の解読の可能性)	3-(1)
8	114	側注2	②パブリシティ権	不正確である。 (114, 115ページにない。)	3-(1)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

3 枚中 2 枚目

受理番号 27-151		学校 高等学校		教科 情報		種目 社会と情報		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
9	117	下囲み	http://987/654.321.000/input.jp/htm	不正確である。 (URLの形式)	3-(1)				
10	139	中囲み	lgl 地方公共団体	不正確である。 (lgl)	3-(1)				
11	141	下囲み	2 TCPヘッダをはずし、順番をもとに戻す	不正確である。 (ヘッダをはずすタイミング)	3-(1)				
12	152	中囲み 右	AR技術(拡張現実) この教科書にもARが埋め込まれているんだよ。	生徒にとって理解し難い表現である。 (「この教科書」の指し示すもの)	3-(3)				
13	154	14	Blu-ray Disk 28ページ下囲み右 Blu-ray Disc	表記が不統一である。	3-(4)				
14	154	側注	②マルチメディア ③マスメディア 155ページ ⑩Cc	不正確である。 (154, 155ページにない。)	3-(1)				
15	156	側注	⑧解像度 1インチ(約2.54cm)	誤りである。 (約2.54cm)	3-(1)				
16	157	側注	④Webサーバ	不正確である。 (157ページにない。)	3-(1)				
17	158	18 - 19	作成するときにはテキストエディタという、プログラムを記述するためのソフトウェアを使う。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (テキストエディタはプログラムを記述するためのみに使用すると誤解する。)	3-(3)				
18	159	側注	②ATM キャッシュカードを入れ、ユーザIDとパスワードで認証し、	不正確である。 (ユーザIDとパスワードで認証)	3-(1)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

3 枚中 3 枚目

受理番号 27-151		学校 高等学校	教科 情報	種目 社会と情報	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準
	ページ	行			
19	資料 13	中囲み	<lang="言語"> 資料14上囲み <title="画像のタイトル"> <alt="代替テキスト">	誤りである。 (タグと属性の混用)	3-(1)
20	資料 19	下表	中央値を求める MIDIAN	誤りである。 (MIDIAN)	3-(1)
21	資料 21	上表	どあ どい どう どえ どお DWA AWI DWU DWE DWO	誤りである。 (AWI)	3-(1)
22	資料 21	下囲み 左	アンサンシルコンフレックス	誤記である。	3-(2)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

2 枚中 1 枚目

受理番号 27-155		学校 高等学校	教科 情報	種目 社会と情報	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準
	ページ	行			
1	2	上囲み	GOAL これからの情報社会 1ページ下囲み右 望ましい情報社会 へ GOAL 145ページ GOAL 望ましい情報社会へ	表記が不統一である。	3-(4)
2	54	囲み	2. (3) フルカラー画像を量子する際に、	脱字である。 (量子する)	3-(2)
3	67	上囲み	Word 文書 Word 文書 Word マクロ有効文書 Word 97-2003文書 Word テンプレート	特定の商品の宣伝になるおそれがある。	2-(7)
			Word マクロ有効テンプレート Word 97-2003テンプレート		
4	81	囲み	(2) ④…表示されサイトが調べたURL	脱字である。 (表示されサイトが)	3-(2)
5	82	囲み	1. …一つの建物内のような比較的狭い範囲に構成されたものを(2)といいます。家庭や学校、企業などで(4)を構成すると、 …	相互に矛盾している。 (4の解答)	3-(1)
			LANケーブルを(4)などの集線装置に接続することで、		
6	95	上囲み	【ヒント】 ・普通は「http」と表示されるはずのページが「https」と表示される。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (同じページが条件によって表示が変わるかのように誤解する。)	3-(3)
7	98	囲み	2. (6) 不正アクセスから情報資産を守るためには、	脱字である。	3-(2)
8	105	側注	プライバシーマーク 日本情報処理開発協会	不正確である。 (組織の名称)	3-(1)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

1 枚中 1 枚目

受理番号 27-112		学校 高等学校		教科 情報		種目 情報の科学		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
1	4	1	Introduction 2ページ1行 はじめに……4	表記が不統一である。	3-(4)				
2	23	中囲み	$0 \times 2^2 + 1 \times 2^1 + 0 \times 2^0 = -2$	誤りである。 (等式が成り立たない。)	3-(1)				
3	48	中囲み	考えをまとめる ←同じ考え方→ 意味を理解する 6行 会話をするには共通の取り決め(約束事)に従う必要があり,	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (人間の思考(考え方)にも「共通の取り決め」があるかのように誤解する。)	3-(3)				
4	97	7 - 8	変化後のグッピーの数 =変化前のグッピーの数+増加率×現在のグッピーの数×時間間隔 96ページ16～17行	表記が不統一である。	3-(4)				
			変化後のグッピーの数 =現在のグッピーの数+増加率×現在のグッピーの数×時間間隔						
5	123	中囲み	セルC2「=VLOOKUP(B2, …, 1)」 他 3か所	不正確である。 (検索対象が見付からなかった時の表示)	3-(1)				
6	164	下囲み	Visual Basic	特定の商品の宣伝になるおそれがある。	2-(7)				
7	168	左段	HSP(ヘッドセット)/HFP(ヘッドセット)	不正確である。 (HFP(ヘッドセット))	3-(1)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

1 枚中 1 枚目

受理番号 27-113		学校 高等学校		教科 情報		種目 情報の科学		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
1	50	24	ローマ字で英単語を作り、	誤りである。	3-(1)				
2	67	側注	従来のクライアントサーバシステムに比べ、クライアントとサーバの組み合わせに制限がない。	生徒にとって理解し難い表現である。 (組み合わせに制限がない。)	3-(3)				
3	146	10	求めた文字コードに任意の数値(正の数または頁の数)を足す	生徒にとって理解し難い表現である。 (頁の数)	3-(3)				
4	146	10	頁	表記の基準によっていない。 (「頁」は常用漢字以外の漢字であって初出であるが、読み方が示されていない。)	3-(4)				
5	162	左段	HSP(ヘッドセット)/HFP(ヘッドセット)	不正確である。 (HFP(ヘッドセット))	3-(1)				
6	168	左段	次の期間の金額=元金+元金×利率×時間間隔 86ページTRY! p.83 TRY!の単利法による預金金額の変化の数式モデルを作成してシミュレーションしてみよう。	相互に矛盾している。 (計算式と預金金額の変化)	3-(1)				
			83ページTRY! 元金10000円を、年利率20%の1年単利で預金したい。1~10年目の預金金額の変化を、1年ごとに表にしてみよう						

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

2 枚中 1 枚目

受理番号 27-120		学校 高等学校	教科 情報	種目 情報の科学	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準
	ページ	行			
1	11	側注2	メディアアリテラシー	誤記である。	3-(2)
2	14	15 - 16	…などの処理にするときの	誤記である。	3-(2)
3	21	18 - 19 右	画像や動画のに関する	誤記である。	3-(2)
4	73	22 - 26 右	手紙の配達各段階を、インターネットのプロトコルにたとえると、…どの階層に相当するか。	生徒にとって理解し難い表現である。 (手紙とプロトコルでは、段階分けの数は対応していたとしても、各処理が1対1に対応しているわけではない。例えばTCPにある応答確認の機能は手紙にはない。)	3-(3)
5	80	10	モデルという。図1	不正確である。 (図1(76ページ)はモデルと関係がない。)	3-(1)
6	87	図12	=CORREL(B3:B7, C3:B7)	誤記である。	3-(2)
7	100	13	している。p.106コラム	誤りである。 (106ページにない。)	3-(1)
8	114	図1	縦軸左 … 6000 8000 1000万	誤記である。	3-(2)
9	114	側注1	デジタルデータ 12ページ他 デジタル	表記が不統一である。	3-(4)
10	128	表2	高校生のSNS利用状況(2014年)	特定の商品の宣伝になるおそれがある。	2-(7)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

2 枚中 2 枚目

受理番号 27-120		学校 高等学校	教科 情報	種目 情報の科学	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準
	ページ	行			
11	131	側注5	一方、プロバイダ責任制限法（p. 182）に基づいて、警察には必要時に情報を開示する。	誤りである。 （警察への開示とプロバイダ責任制限法には、直接の関連が無い。）	3- (1)
12	150	側注	個人情報→p. 57	誤りである。 （57ページにない。）	3- (1)
13	153	11	安全なパスワード（p. 40）	誤りである。 （40ページにない。）	3- (1)
14	156	表2	著作隣接権 著作物の伝達者（歌手や…放送事業者などがもつ権利）。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 （伝達者＝権利であると誤解する。）	3- (3)
15	157	5 - 6	複製することできる。	脱字である。	3- (2)
16	159	33 - 34	ジオタグに注意する（p. 30）。	誤りである。 （30ページにない。）	3- (1)
17	182	9 - 11 右	（録音され、…、又は提示されているものの	脱字である。	3- (2)
18	188	囲み	地上デジタルテレビ （42ページ5行 地上デジタル放送） 14ページ側注 地上ディジタルテレビ放送	表記が不統一である。	3- (4)
19	裏見返 3	囲み左	にゃ にゅ によ ひゃ にゅ によ NYA HYU HYO HYA NYU NYO	誤記である。	3- (2)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

2 枚中 1 枚目

受理番号 27-129		学校 高等学校	教科 情報	種目 情報の科学	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準
	ページ	行			
1	3	右中	コンパクトフラッシュ RCF-X	特定の商品の宣伝になるおそれがある。	2-(7)
2	7	脚注	著作権の侵害に当たらないものはどれか。①授業で描いた絵	不正確である。 (誰が描いたかによる。)	3-(1)
3	9	側注	カメラBのアピールポイント ・1ショットで6種類の画像効果(画像効果ショット)	相互に矛盾している。 (図2にこのような事は書かれていない。)	3-(1)
4	23	下表	キャッシュメモリ 8GB (4GB×2) …	不正確である。 (キャッシュメモリの容量として現実的ではない。)	3-(1)
5	43	中	▼… WHERE 分類記号. 書籍表=分類記号. NDC分類表	誤りである。 (正しいSQL文ではない。)	3-(1)
6	100	左上	1章 4 ①7.5枚 ②3.2枚 ③6,5553.6枚 6 ②1,440キロバイト, 1.44メガバイト	不正確である。 (問4と問6で, 単位の接頭辞の基となる数が異なる。)	3-(1)
7	100	右上	Visual Basic (以下122ページ, 156ページ)	特定の商品の宣伝になるおそれがある。	2-(7)
8	119	下囲み	経路Pのポイントを矢印の長さで表したモデル	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (ポイントの値と矢印の長さの関係)	3-(3)
9	124	6	VBA	特定の商品の宣伝になるおそれがある。	2-(7)
10	129	2	揃えたり	表記の基準によっていない。 (常用漢字以外だがルビがない。)	3-(4)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

2 枚中 2 枚目

受理番号 27-129		学校 高等学校	教科 情報	種目 情報の科学	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準
	ページ	行			
11	157	4 囲み上	プロジャー (6か所)	脱字である。	3-(2)
12	158	8	Excelマクロ有効ブック	特定の商品の宣伝になるおそれがある。	2-(7)
13	159	上	プログラム Dim 変数名 As データ型 Double: 倍精度浮動小数点型 Integer: 整数型 (以下160ページ)	不正確である。 (プログラムの命令としては存在しない。)	3-(1)
14	159	上	プログラム On Error GoTo エラー処理	不正確である。 (該当するラベルが存在しない。)	3-(1)
15	160	中	プログラム 枚数 (1p)=元金/貨幣 (1p)	不正確である。 (枚数が小数になってしまう。)	3-(1)
16	160	中	【繰り返し処理】 ... ※ For カウンター初期値 To 終了値	誤りである。 (「カウンター初期値」は正しくない。)	3-(1)
17	165	左上	コーデック 複号	誤記である。	3-(2)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

3 枚中 1 枚目

受理番号 27-146		学校 高等学校		教科 情報		種目 情報の科学		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
1	20	図1	▼写真による位置情報の流出 … →p. 59	誤りである。 (59ページにない。)	3-(1)				
2	37	図2	流れ図の反復 処理A プログラムの反復 処理	表記が不統一である。	3-(4)				
3	46	図1	アナログ信号 周期 (f) $f=1/T$ 時間 (T)	誤りである。 (単位が合わない。)	3-(1)				
4	60	図1	中央のユーザから左右のサーバへの矢 印の上にWebページや動画	生徒が誤解するおそれのある図である。 (クライアントからサーバへWebページや動画を送っ ているように誤解する。)	3-(3)				
5	61	9	さまざまなWebサービスを提供してい る。(→p. 32)	誤りである。 (32ページにない。)	3-(1)				
6	63	11	注意しておこう。(→p. 60)	誤りである。 (60ページにない。)	3-(1)				
7	72	図1	複合	誤記である。	3-(2)				
8	72	図2	共通鍵暗号方式 暗号化と復号で用いる鍵の絵	生徒が誤解するおそれのある図である。 (二つの鍵の形が違う。)	3-(3)				
9	86	脚注	川喜多二郎	誤りである。 (「川喜多」)	3-(1)				
10	103	表	予想店頭価格 2020年 220円 (3か所)	誤りである。 (値が正しくない。)	3-(1)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

3 枚中 2 枚目

受理番号 27-146		学校 高等学校		教科 情報		種目 情報の科学		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
11	104	7	問題解決の流れ 問題を認識する→問題を定義・明確化 →問題を明確に記述	不正確である。 (後半は「問題解決の流れ」ではない。また「問題解決の手順」については、すでに4行目で示している。)	3-(1)				
12	111	図4	第3正規形にしたがった設計	不正確である。 (第3正規形に従っていない。)	3-(1)				
13	115	図4	50 51 51 53 54	誤記である。	3-(2)				
14	116	18	1万個なら30分近くかかる	不正確である。 (1000秒を30分近くとするのは不正確である。)	3-(1)				
15	116	図2	時間計算量の例 2 ^N の列 N=2000の行 10 ³⁰	誤りである。 (30乗ではない。)	3-(1)				
16	119	27 - 28	アメリカのアリアンロケット	誤りである。 (アメリカではない。)	3-(1)				
17	128	6	ヒストグラム →p. 115	誤りである。 (115ページにない。)	3-(1)				
18	130	11	クリエイティブ・コモンズ →p. 73	誤りである。 (73ページにない。)	3-(1)				
19	131	図2	グラフのラベル 800# … 13# … 13.0% … 1900% … 800# … 1900# …	誤記である。	3-(2)				
20	135	図8	i=2..n-1	不正確である。 (プログラム「i<=n」)	3-(1)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

3 枚中 3 枚目

受理番号 27-146		学校 高等学校		教科 情報		種目 情報の科学		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
21	138	左上	フローチャート 10ミリ秒ごと 本文5行、図3 100ミリ秒ごとに	相互に矛盾している。	3-(1)				
22	139	右	流れ図 下から2、3番目の処理	不正確である。 (流れ図の一部が繋がっていない。)	3-(1)				
23	141	27	部活動番1 部活動番5	不正確である。 (140ページ図2のフィールド名として存在しない。)	3-(1)				
24	141	図6	フィールド名 生徒番号 部活動番号 部活動名 143ページ図11 参加部活動一覧 生徒番号 役職番号 部活動番号	相互に矛盾している。	3-(1)				
25	142	6	役職テーブル (以下 7行、図7見出し、143ページ7行) 142ページ11行 役職名テーブル	表記が不統一である。	3-(4)				
26	146	下	Webサーバ →p. 66 (以下 171ページ「www →p. 66」 173ページ「リンク →p. 66」)	誤りである。 (66ページにない。)	3-(1)				
27	156	囲み下	ステータスバー 現在/全体のスライド数や使用言語が表示される。	不正確である。 (データベースソフトウェアではスライドは用いない。)	3-(1)				
28	166	中中	Q6 A 他著者が	誤記である。	3-(2)				
29	裏見返 vi	上	キーボードの絵 Windowsキー (2か所)	特定の商品の宣伝になるおそれがある。	2-(7)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

4 枚中 1 枚目

受理番号 27-152		学校 高等学校	教科 情報	種目 情報の科学	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準
	ページ	行			
1	資料 11	中囲み	送信メール本文 情報高校の内田彩子です。 ----- 情報高等学校 内田 舞	相互に矛盾している。 (送信者の氏名)	3-(1)
			----- 返信メール本文 情報高校 内田 舞様		
2	13	側注4	国際単位系 (Si)	不正確である。 (Si)	3-(1)
3	15	側注1 0	Wi-Fi 無線LANの規格のひとつ。	不正確である。 (無線LANの規格)	3-(1)
4	17	中囲み	メモリー空間 1行 メインメモリ 他8か所	表記が不統一である。	3-(4)
5	20	側注	(A)_16=(10)_10=(12)_8=(1010)_8	誤りである。 ((1010)_8)	3-(1)
6	21	下囲み	●引き算を補数を加えて行う例 -3の2の補数	不正確である。 (-3の2の補数)	3-(1)
7	26	側注3	1インチ (約2.54cm)	誤りである。 (約2.54cm)	3-(1)
8	31	中表	.avi Audio visual Interlace。	不正確である。 (Interlace)	3-(1)
9	38	下囲み	10 ³ 倍ごとにK, M, G, Tといった 接頭辞を使う。	不正確である。 (K)	3-(1)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

4 枚中 2 枚目

受理番号 27-152		学校 高等学校	教科 情報	種目 情報の科学	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準
	ページ	行			
10	48	下囲み	トランスポート層	誤記である。	3-(2)
11	49	中囲み	<ul style="list-style-type: none"> ●ネットワークの混雑などによりパケットが届かなかった場合に、もう一度パケットを送ってもら再送制御を行う。 ●送制御を行っても相手にデータを届 	生徒にとって理解し難い表現である。 (送制御, 送信側及び受信側での再送制御の動作)	3-(3)
			けられなかった場合, 送信側はそれを知ることができる。		
12	49	側注	TCP ウィンドウ・サイズが3000バイトのとき	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (ウィンドウ・サイズ)	3-(3)
13	50	側注5	musk	誤記である。	3-(2)
14	56	下囲み 右	それぞれの桁を足して10で割った値をいっしょに相手に送る。	不正確である。 (10で割った値)	3-(1)
15	66	側注1	devide	誤記である。	3-(2)
16	68	下囲み 中	DDos攻撃 69ページ側注2 DDoS攻撃	表記が不統一である。	3-(4)
17	71	中図	各メディアを毎日利用する人の割合	不正確である。 (ラジオ及び新聞のデータと凡例の対応)	3-(1)
18	71	側注図	おもな産業の実質GDPの推移	不正確である。 (各データと凡例の対応)	3-(1)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

4 枚中 3 枚目

受理番号 27-152		学校 高等学校		教科 情報		種目 情報の科学		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
19	78	側注1	TSL (Transport Layer Security)	誤記である。	3-(2)				
20	86	側注	JRRC (社団法人日本複写権センター)	不正確である。 (組織の名称)	3-(1)				
21	125	囲み	「JavaScriptの場合」及び「表計算マクロ言語の場合」のプログラム b=new Array (85, 96, ..., 63); nagasa=b. length; for (a=0;a<nagasa;a=a+1) など	相互に矛盾している。 (配列の要素数, 変数nagasaの扱い, 繰り返し回数)	3-(1)				
			124ページ6行 ここでは, 長さ1024の配列bの中から						
22	127	中囲み	「JavaScriptの場合」及び「表計算マクロ言語の場合」のプログラム b=new Array (6, 10, ..., 96); nagasa=b. length; s=0;	相互に矛盾している。 (配列の要素数, 変数nagasaの扱い, 繰り返し回数)	3-(1)				
			e=nagasa-1; while (s<e) など 126ページ4~5行 配列b [0] ~b [1023] に格納されている データが小さい値から順に整列されて						
			いるとき,						
23	131	8 - 9	1044を越えるなら, 133ページ30~31行 何回を越えるときか	表記が不統一である。	3-(4)				
24	144	4	レジスタ 2行レジ 他2か所 145ページ2行, 3行 レジ 145ページ上囲み レジ 3か所	表記が不統一である。	3-(4)				
25	146	側注2	データベース database 複数のアプリケーションソフトやユーザによって共有されるデータの集合体 やその管理システムのこと。	相互に矛盾している。 (管理システム)	3-(1)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

4 枚中 4 枚目

受理番号 27-152		学校 高等学校		教科 情報		種目 情報の科学		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
			149ページ側注3 データベース管理システム (DBMS) DataBase Management System データベースを構築するために必要な 、データベース運用・管理のためのシ						
			ステム、およびそのソフトウェア。						
26	151	上囲み	もともとのテーブル 返却完了日 1 繰り返しを排除したテーブル 返却完了日 他2か所	表記が不統一である。	3-(4)				
27	152	下囲み	④蔵書テーブル ISBN 978-1- 3か所 151ページ 最適化されたテーブルの右下 ISBN 978-4- 3か所	相互に矛盾している。	3-(1)				
28	資料 13	中囲み	左下図中 <html> … <html>	誤りである。 (HTMLの文法によっていない。)	3-(1)				
29	資料 13	中囲み	右図 HTMLファイルのアイコン 2か所 ファビコンのgマーク	特定の営利企業の宣伝になるおそれがある。	2-(7)				
30	資料 16	左段	変数a=MsgBox ("表示する文字列") と書けば、変数aには「表示する文字 列」という文字が入る。	誤りである。 (変数aに代入される値)	3-(1)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。